

各位

静岡市剣道連盟 会長 桂山 洋一

静岡市剣道連盟 令和6年2月 剣道級位(1級～3級)審査会

令和6年2月剣道級位審査会(1級～3級)を下記により行います。感染症予防対策として、級位ごとに時間帯を分けての実施となりますので、集合時間等お間違いのないようご注意ください。

記

- 1 開催日時 **令和6年2月10日(土)**
- 2 会 場 **養浩館 (県剣道連盟武道館) 静岡市葵区宮前町 355**
- 3 受付時間 **3級 8時30分～9時00分 (9時30分審査開始)**
2級 8時30分～9時00分 (3級が終了次第審査開始)
1級 12時30分～13時00分 (13時15分審査開始)
(※受付時間前に会場には入れません。)
- 4 審査科目 1級…「切り返し」、「お互いの稽古」、「木刀による剣道基本技1～9の中から3本を指定して課す」
2級…「切り返し」、「お互いの稽古」、「木刀による剣道基本技1～6の中から3本を指定して課す」
3級…「切り返し」、「基本打ち(面・小手・胴・小手→面)」、「木刀による剣道基本技1～4の中から3本を指定して課す」
- 5 審査資格 1級…小学6年以上で2級取得者(高校生以上は特例で1級からの飛び級受審が可能)
2級…小学5年以上で3級取得者(中学生以上は特例で2級からの飛び級受審が可能)
3級…小学4年以上
- 6 申込期限 **令和6年1月13日(土)**
- 7 申 込 先 **市内の武道具店または静岡市剣道連盟 事務局**
- 8 受審料・証書料・有級者登録料

級位		受審料	証書料		有級者登録料	市連入会金	合格時納付額合計	備考
			合格時	不合格時				
通常	1級	2,300 円	4,400 円	-	-	-	4,400 円	
	2級	1,200 円	3,350 円	-	-	-	3,350 円	
	3級	1,200 円	1,680 円	-		1,000 円	5,920 円	
特例	1・2級同時	3,500 円	7,750 円	3,350円(2級認定)	3,240 円	申込時	10,990 円	1級不合格(2級認定)の場合6,590円
	2・3級同時	2,400 円	5,030 円	1,680円(3級認定)		申込時	8,270 円	2級不合格(3級認定)の場合4,920円

※1 特例受審の場合、申込時に市連入会金「1,000円」と「直前の級位の受審料」が必要です。

※2 3級受審者は合格時に「市連入会金」1,000円が必要です。(但し、居合道、杖道関係で既に市連会員の方は除きます。)

※3 「有級者登録料」3,240円は、初めて級位を取得したときに納付していただきます。

(既に級位を取得している方は「登録済み」ですので、「有級者登録料」は不要です。)

8 注意事項

感染症予防対策として、通常の審査会とは流れが変わっていますので十分ご注意ください。

★受審級位ごとに受付時間を設定していますので、お間違えのないようご注意ください。

★受付時間前に入館することはできません。

★当日、会場で相手をつくってのアップはできません。

★受審者以外は原則会場に入場できませんが、各団体1名の付き添い者を認め、IDカードを発行します。

★実技審査・木刀審査を全員実施した後に一括で合格発表を行います。

★当日、護国神社の駐車場は使用できません。社務所前で乗降するか、付き添い者は近隣の有料駐車場をご利用ください。養浩館西側の道路での車の乗降は厳禁です。

★審査会中の事故・けがについては、応急処置は行いますが以後の手当では各自で対応をお願いします。傷害保険（スポーツ保険等）に加入し、健康保険証又は写しを持参して下さい。

★合格者名を静岡市剣道連盟ホームページに掲載します。

問い合わせ先 静岡市剣道連盟 事務局 TEL/FAX 293-5100

級位審査会における注意事項

○事前にお読みください。当日、開会式で説明しません。

1 けが防止について

- ・体調不良者は、参加できない。
- ・熱中症予防、感染症予防に努める。熱中症予防については、自分から控え場所へ行き給水する。
- ・防具、竹刀の手入れを行う。安全な竹刀を使用する。
- ・無理な体当たりは行わない。
- ・転倒により頭部を床にうちつけた場合、審査を中止することがある。
- ・当日、体調不良やけが等生じた際は、本部にいる看護師に相談できる。

2 道場使用について

- ・審査中は私語をしない。受審者、審査委員が集中できる環境とする。
- ・ごみは持ち帰る。トイレのスリッパをそろえる。剣道を修行する場としてふさわしい行動をとること。
- ・自家用車の送迎について、護国神社の社務所前で乗り降りすること。養浩館西側道路での乗り降りはしない。養浩館周辺の住民に迷惑のかかる行為はしない。

3 審査方法について

【3級】

2人組（A・B） 切り返しと基本打ちを行う。

①Aが切り返し

②Bが切り返し

③Aが基本打ち（面、小手、胴、小手一面）

④Bが基本打ち（面、小手、胴、小手一面）

※打ち間に十分気をつけること。開始線の位置は、剣先が離れた距離であるため、一足一刀の間合いにしっかり入る。

【1級・2級】

4人組（A・B・C・D） それぞれ切り返し1回と地稽古2回を行う。

※3人組、5人組の場合は立会者の指示による。

①AとB A・Bが切り返し、地稽古

②BとC Cが切り返し、地稽古

③CとD Dが切り返し、地稽古

④AとD 地稽古

※受審者入れ替わりは素早く行う。前の受審者の地稽古が終了したところで、立間の線の横（赤色テープの四角枠）へ移動する。